

実力派トップスタイリストが語る 〈SGKシザーズ〉の魅力

株式会社 三和技研工業

SGK製の
シザーズを
愛用



Kashiwagi's Voice

シンプルで素直なシザーズって
スタイリストの技術が
ダイレクトに伝わるからいいんです

かしわぎ

柏木ゆたか さん 「rivage」

Profile

『リヴァージュ』オーナー。'67年7月11日生まれ、東京都出身。
東京マックス美容専門学校卒業。'07年『リヴァージュ』オープン。

「まじめで自分たちのスタイルを買っているな」 それが SGK のシザーズの第一印象

SGKのシザーズは以前いたサロンの頃から使っているもので、もう7~8年は使い続けています。他メーカーのシザーズに比べて、刃先が鋭角過ぎないので、刃こぼれしないし、シンプルなのに永切れするのがいい。それに、より多くの髪をまっすぐ切れるので、仕事の効率もアップするし、毛先のパサツキも防ぐことができるので、どんな時代でもこういうシザーズを1丁持っているといいのでは？

シザーズって、切った時の切れ味やフィーリング、しばらく使っていた時の感覚などで〈自分に合うかどうか〉を判断

抜群の切れ味、永切れが可能な質のよさ、最高のフィット感などで、多くの美容師の信頼を集めている〈SGK=株式会社三和技研工業〉のシザーズ。今、そのシザーズの品質の高さは、青山や原宿のトップサロンからも注目されている。今回も、〈SGK シザーズ〉でサロンオリジナルシザーズを造り、愛用しているトップスタイリストがその魅力を語ります――。



撮影 / 山崎美津留

するものだと思うんですが、そういった印象などが本当にフィットしたので、SGKの既製品に手を加えてもらって愛用しています。SGKは、美容師のワガママな要望も営業のかたがとことん聞いてくれて、それをしっかり職人まで伝え、満足いくシザーズを造ってくれるので、本当に助かりますね。